

停電運転時取扱説明書

表面



- ①電源ランプ
(通電時点灯)
- ②空調機リモコン
- ③ON/OFFキー
※使用時ON。
ON時にキーは抜けない。
OFF時にキーが抜る。
- ※扉 キー200番

CP-1内



- ④ON/OFFコントローラー
(通常時使用しません。)
- ⑤ブレーカー、ダクトランプ
(通常時使用しません。)
- ⑥リレー
(通常時使用しません。)
- ⑦自立運転スイッチ
※キーはK300

自立運転スイッチ



- ⑧自立運転ランプ
- ⑨自立故障ランプ
- ⑩キー K300



- 自立運転スイッチ内
- ⑪自立運転スイッチ

操作方法

1.停電が発生した際、CP-1表面の①電源ランプ点灯を確認して下さい。 (消灯なら扉を開けて下さい。)

2.停電が発生した際に、空調・電源供給を開始する場合、⑪自立運転スイッチを押して下さい。

⑪操作スイッチを開始側に倒すと⑧自立電源ランプが点灯し約1分後に給電を開始します。

空調を行う場合は、CP-1表面の②室内機リモコン液晶が点灯した後に室内機リモコンの運転等の

操作が可能になります。 (液晶点灯に10分程度掛かります。)

3.自立運転を停止する場合、⑪自立運転スイッチを再度押して下さい。

復電した場合は⑩自立故障ランプが点灯します。

⑪自立運転スイッチを再度押して停止し自立警報ランプが消灯します。

4.自立運転中に異常が発生すると⑨自立警報ランプが点灯します。

空調機リモコンのエラーコードを確認して下さい。

運転可能なエラーコードなら再度ボタンを押して再運転して下さい。

その後も異常が繰り返す場合は、販売店に相談して下さい。

取扱説明書 ガスヒートポンプエアコン Uシリーズ

室内ユニット

1方向天井カセット形

高天井用1方向カセット形

天井ビルトインカセット形

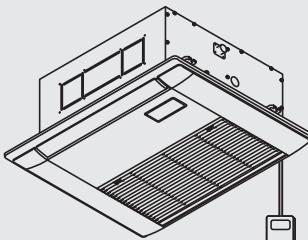
ビルトインオールダクト形

天井埋込形

天吊形厨房用エアコン

ペリメーター用床置形

ペリメーター用床置埋込形



イラストは1方向天井カセット形です。

※商品の品番は仕様（27～31ページ）でご確認ください。

室外ユニット

ハイパワープラスシリーズ

U-GB560U1D

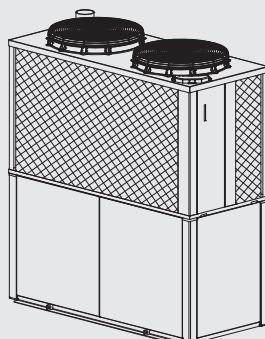
U-GX560U1D

リニューアル専用

ハイパワープラスシリーズ

U-GB560U1DR

U-GX560U1DR



※商品の品番は仕様（27、32ページ）でご確認ください。

このたびは、ガスヒートポンプエアコンをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

●ご使用前に「安全上のご注意」（4～7ページ）を必ずお読みください。

●保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証書・据付工事説明書 別添付

フロン排出抑制法 第一種特定製品



この製品には冷媒として、HFCが使われています。

1) フロン類をみだりに大気中に放出することは禁じられています。

2) この製品を廃棄・整備する場合には、フロン類の回収が必要です。

冷媒未回収の機器は引渡し禁止です。

3) 冷媒の数量は、接続室内ユニット台数、配管長等により異なります。

システム全体での数量は、室外ユニットに記載されています。

4) 使用しているフロン類の地球温暖化係数は、2090です。

もくじ

ページ

特長とおねがい 2

点検契約について 3

安全上のご注意 4

自立運転時、接続可能室内ユニット 8

各部の名前 9

はじめに

使いかた

お手入れ

必要なとき

運転のしかた

・運転モード・設定温度・風速・風向の設定 12

・自立運転（停電時・復電時）のしかた 14

・フィルターサインについて 16

風向を調節する 17

切／入タイマーをセットする 19

お手入れのしかた 20

故障かな？ 24

仕様 27

据え付けについてのご確認 33

知っていただきたいこと 34

冷媒漏えい点検のお願い 34

保証とアフターサービス 35

ご確認ください 裏表紙

特長とおねがい

ガスヒートポンプエアコン（GHP）について

ガスヒートポンプエアコン（GHP）は、エアコンの心臓部にある圧縮機を、ガスを燃料としたエンジンにより駆動するシステムです。

- ・低外気温度時でも霜が付きにくいため、除霜運転がほとんどない安定した暖房運転ができます。
 - ・消費電力は約1～2kWなので、受電設備の軽減につながります。
- 快適に使用していただくためには、自動車のエンジン同様、専門のサービスマンによる定期点検が必要です。必ず定期点検を実施してください。

定期点検のお願い

エンジンオイル、オイルフィルター等のエンジン部品は定期的にメンテナンスが必要です。

オイル交換を忘れたり、指定品以外のオイルを使用しますとエンジンに悪影響を与え、故障の原因になります。点検契約に加入されますとサービス会社のGHP専門サービスマンがオイル交換を行います。

- ・オイル交換作業はお買い上げの販売店またはサービス会社にご相談ください。

注意

- ・オイルを入れすぎるとエンジンに悪影響を及ぼします。

定期点検契約が安心です

サービス会社による点検契約がありますのでご利用ください。

定期点検を行わないと、

- ・エンジンオイルが劣化するなど、故障の原因になります。
- ・エアークリーナーが詰まり、一酸化炭素が発生したり性能が低下したりする場合があります。

点検整備について

エアコンを数シーズンご使用されると、内部が汚れ、能力が低下することがあります。

定期点検とは別の点検整備をおすすめします。

点検整備は、お買い上げの販売店またはサービス会社にご相談ください。（定期点検とは別費用になります。）

点検整備の項目例：

- 室内ユニット熱交換器の洗浄
- 室外ユニット熱交換器の洗浄
- 室内ユニットドレンパンの洗浄
- 室外ユニットドレンパンの洗浄
- 室外ユニットドレン配管の清掃

長期使用について

GHP 室外ユニットの設計寿命は、設置後13年または運転時間が30,000時間です。

設計寿命を超えてのご使用は、使用のしかたによっては重大な事故につながるおそれがあります。

設計寿命を超えてご使用になる場合は、定期交換部品以外の部品の交換等が必要になりますので、お買い上げの販売店または別紙“お客様ご相談窓口”にご相談ください。

点検契約について

GHP を長時間安心してご使用いただくためには、専門のサービスマンによる定期的な点検が必要です。サービス会社では点検契約制度がありますので、GHP ご購入時にぜひご契約ください。点検契約に加入されると点検内容による運転時間を目安に点検を行います。詳しい契約内容はお買い上げの販売店またはサービス会社にお問い合わせください。

■定期点検項目一覧

1年間の運転時間により定期点検回数が異なります。

下表は1年間の運転時間が2,000時間の場合を示しています。定期点検契約に加入していただくとGHP専門のサービスマンがお伺いし、下表の点検・部品交換・調整を行います。
(訪問時期はサービスマンにおまかせください。)

定期点検項目							
点検内容	<ul style="list-style-type: none">● 冷却水レベル点検・補充：10,000時間または5年ごと● ドレンフィルター充填石点検・補充：10,000時間または5年ごと● 各部点検調整：弊社定期点検内容による10,000時間または5年ごと<ul style="list-style-type: none">○ エンジン系の点検○ 安全保護装置の確認○ エンジンオイル点検・補充／交換※1○ 運転データの採取○ ガス漏れの確認○ インバーターボックス エアーフィルターの点検・清掃○ バッテリーボックス エアーフィルターの点検・清掃(U-GB形のみ)○ バッテリーの点検(U-GB形のみ)○ 自立運転の確認● バッテリー交換時の各部点検調整：5年ごと※2<ul style="list-style-type: none">○ バッテリーの点検(U-GB形のみ)○ 自立運転の確認						
定期交換部品	<table border="1"><thead><tr><th>交換間隔</th><th>部品名称</th></tr></thead><tbody><tr><td>10,000時間 または 5年ごと</td><td><ul style="list-style-type: none">● エンジンオイル※1● オイルフィルター● エアークリーナーエレメント● 圧縮機駆動用ベルト● 点火プラグ● オイル吸着マット● ドレンフィルターパッキン● 発電機駆動用ベルト</td></tr><tr><td>5年ごと</td><td><ul style="list-style-type: none">● バッテリー(U-GB形のみ)※2</td></tr></tbody></table>	交換間隔	部品名称	10,000時間 または 5年ごと	<ul style="list-style-type: none">● エンジンオイル※1● オイルフィルター● エアークリーナーエレメント● 圧縮機駆動用ベルト● 点火プラグ● オイル吸着マット● ドレンフィルターパッキン● 発電機駆動用ベルト	5年ごと	<ul style="list-style-type: none">● バッテリー(U-GB形のみ)※2
交換間隔	部品名称						
10,000時間 または 5年ごと	<ul style="list-style-type: none">● エンジンオイル※1● オイルフィルター● エアークリーナーエレメント● 圧縮機駆動用ベルト● 点火プラグ● オイル吸着マット● ドレンフィルターパッキン● 発電機駆動用ベルト						
5年ごと	<ul style="list-style-type: none">● バッテリー(U-GB形のみ)※2						
定期調整	<ul style="list-style-type: none">● エンジンバルブクリアランス調整：10,000時間または5年ごと						

●定期交換の期間は年間運転時間を2,000時間、13年間使用を標準として算出しております。

※1：エンジンオイルは指定するオイルを使用します。

　　使用するエンジンオイルに応じて「全量交換」もしくは「補充」のいずれかを実施いたします。

※2：使用条件・環境条件によって、交換する間隔が短くなることがあります。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



火災や感電、
けがを防ぐために



関連法規に従って 漏電しや断器を取り付ける

必ず守る

必ずエアコン専用の 電源を使う

必ず守る

別売品は必ず当社指定の 製品を！

必ず守る

(水漏れや感電・火災の原因)

別売品の取り付けは、専門業者に依頼してください。

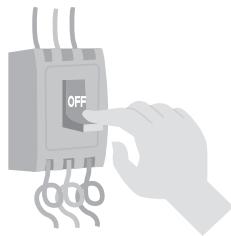
異常・故障時には直ちに使用を 中止し、漏電しや断器を切る

(発煙・発火、感電の原因)



異常・故障例

- ・スイッチを入れても運転しない。
- ・運転中にこげ臭いにおいがしたり、異常な音がする。
- ・漏電しや断器がたびたび切れる。
- ・本体が変形したり、異常に熱い。



すぐに、販売店またはサービス会社へ点検・修理を依頼してください。



改造・改修は絶対にしない

(修理に不備があると、水漏れ・感電や燃料ガス漏れなどによる火災の原因)

修理は必ず販売店またはサービス会社にご相談ください。



禁止

燃料ガスが漏れたら 火気厳禁

(火災などの原因)

室外ユニットの燃料ガスが漏れている場合は、エアコン運転を停止し、燃料ガス元コックを閉じてから、最寄のガス会社・サービス会社または販売店に修理を依頼してください。

【燃料ガス漏れ修理後の運転】

- ・漏れ箇所の修理が確実に行われたことをサービスマンに確認のうえ、運転してください。



必ず守る

室外ユニット排気ドレン と、室内ユニットドレン が共用されていないこと を確認する

(共用されていると排気ガスが室内に流入し、中毒などの原因)



必ず守る

使用ガス種を確認する

(ガス種をまちがうと、エンジン燃焼不良となり、排気ガスによる中毒などの原因)



必ず守る

据え付けや移動・修理は

- ・必ず販売店またはサービス会社や専門業者に依頼する。

(水漏れ・感電や燃料ガス漏れによる火災の原因)



禁止

お手入れ時は

- ・お客様自身で、内部の洗浄はしない。

(水漏れや発煙・発火の原因)

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない内容（禁止事項）です。



実行しなければならない内容（強制事項）です。

はじめに



室内ユニットは

- 吹出口に指や棒などを入れない。
(内部でファンが高速回転しているため、けがの原因)



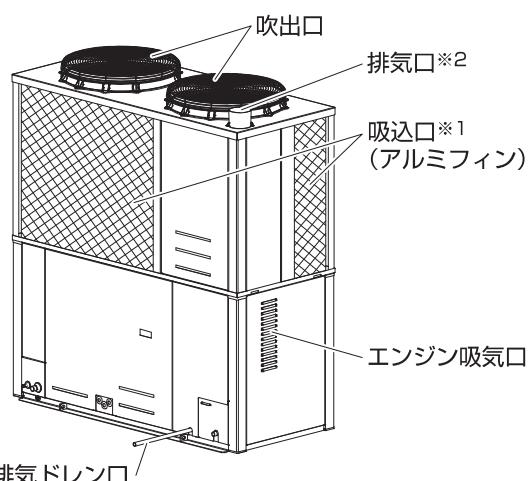
室外ユニットは

- エンジン吸気口、排気口および排気ドレン口をふさがない。
(エンジン燃焼不良となり、火災や排気ガスによる中毒などの原因)
- 吹出口に指や棒などを入れない。
(内部でファンが高速回転しているため、けがの原因)
- 室外ユニット・エンジンの排気ガスが建物に入らないようにする。
(排気ガスによる中毒などの原因)
- 上に乗ったり、物を載せたりしない。
(落下・転落によるけがの原因)



本体やリモコンは

- ぬれた手で操作しない
(感電や故障の原因)



イラストは U-GB 形です。



必ず守る

据え付けや移動・修理完了時には、販売店またはサービス会社や専門業者に次のことを確認する

- 冷媒が漏れていないこと。
(冷媒が火気に触ると有毒ガス発生の原因)
通常使用では漏れませんが、冷えない・暖まらない場合は、漏れている可能性があるため、販売店またはサービス会社へご相談ください。
- 指定冷媒を使用していること。
(指定以外の冷媒を使用すると、機器の故障や破裂、けがなどの原因)
- アースと漏電しゃ断器が設置されていること。(感電の原因)
- 小部屋などに据え付けられている場合は、開口部や換気扇が取り付けられていること。(冷媒が漏れて限界濃度を超えると酸欠事故の原因)



冷媒が漏れているおそれのあるときは

- ファンヒーターやストーブ・コンロなどの燃焼器具を使用しない。
(冷媒が火気に触ると有毒ガス発生の原因)
部屋の換気を行い、販売店またはサービス会社に点検を依頼してください。



冷やし過ぎ（暖め過ぎ）ない

- 長時間、冷風（温風）を体に直接当てない・冷やし過ぎ（暖め過ぎ）ない。
(体調悪化・健康障害の原因)

安全上のご注意 (つづき)



自立運転時の 電源供給可能機器は

禁止

- 停電時により重大な被害が想定される機器（医療機器等）は接続しない。
(電源供給ができない・接続機器の動作不良・機器の故障・人体に悪影響をおよぼすなどの原因)

漏電や、けがを防ぎ
家財などを守るために



禁止

室内ユニットは

- 吸入口やアルミフィンに触らない。
(けがの原因)
- 室内ユニットの真下や近くに、他の電気製品や家財などを置かない。
(水滴が落ちて、汚損や故障の原因)
- 風を動植物に直接当てる。
(動植物に悪影響をおよぼす原因)
- 可燃性スプレー（ヘアスプレーや殺虫剤など）を直接吹きかけない。エアコンの近くに置かない。（発火の原因）
- 他の目的に使用しない。
食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途に使用しない。
(品質低下の原因)
- 室内ユニットの上に水の入った容器を置かない。
(漏電による感電や発火の原因)



禁止

リモコンは絶対に分解しない

（感電や故障の原因）



禁止

室外ユニットは

- 吸入口やアルミフィン^{※1}（5ページ）に触らない。（けがの原因）
- 室外ユニットの上に水の入った容器を置かない。（漏電による感電や発火の原因）



禁止

室外ユニットの 排気口^{※2}を触らない

（やけどの原因）



注意



室内ユニットのドレンは排水を確実にし、排水口をふさがない

(屋内に水漏れして、備品などの汚損の原因)

禁止



必ず守る

自立出力側接続機器は、指定の室内ユニット・照明・コンセント以外は接続しない

(停電時電源供給ができない・接続機器の動作不良・故障の原因)



お手入れ時は

- 必ず運転を停止し、漏電しゃ断器を切る。(感電や、ファンが高速回転しているため、けがの原因)
- 高所作業をするときは足場に気をつける。(落下・転倒によるけがの原因)
- 室内ユニットに洗剤スプレー や水をかけない。(電気ショートにより感電や発火の原因)



禁止



禁止

自立運転時、コンセントへは次のような機器は接続しない

- 財産の損害が想定される機器(コンピュータ・冷蔵庫等)
 - 突入電流が大きい機器(冷蔵庫・掃除機等)
 - ノイズが発生する機器(冷蔵庫・掃除機等)
- (停電時電力供給ができない・接続機器の動作不良・故障の原因)



燃焼器具といっしょに運転するときは

- こまめに換気する。(酸素不足による頭痛などの原因)
- エアコンは、風が直接当たらない場所で使用する。(燃焼機器の不完全燃焼による酸欠の原因)



必ず守る

可燃性ガスの漏れや揮発性引火物を取り扱う場所に設置されていないことを確認する

(可燃物や引火性ガスへの引火による火災の原因)



必ず守る

指定された容量(発電電力)を超える負荷を接続しない

自立運転時に接続できる負荷は最大“3.0kVA (※)”です。

(停電時電力供給ができなくなる原因)

※：有効電力 (W) は、損失を含んでいますので、皮相電力 (VA) で算出してください。

有効電力 (W) 表示しかない電気機器は、安全を考慮し、力率を 50% として 2 倍の皮相電力 (VA) としてください。



必ず守る

常時電源は入れておく

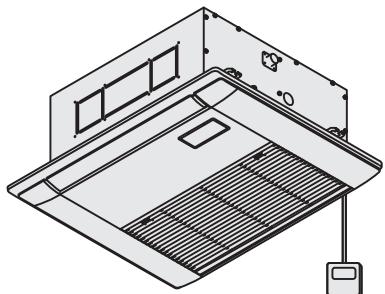
(U-GB 形)

自立運転に備えて、バッテリーを適正な状態とするための充電制御を常時行っていますので、異常時やお手入れの場合を除き、電源や漏電しゃ断器を切らない。(バッテリーが劣化して寿命が短くなり、自立運転ができなくなる原因)

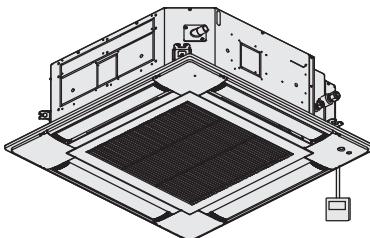
自立運転時、 接続可能室内ユニット

■自立運転時に空調する場合、接続（運転）できる室内ユニットは本ページ記載の室内ユニットです。
(本ページ記載の室内ユニット以外は接続しないでください。自立運転時、室外ユニットの空調・発電運転が停止します。)

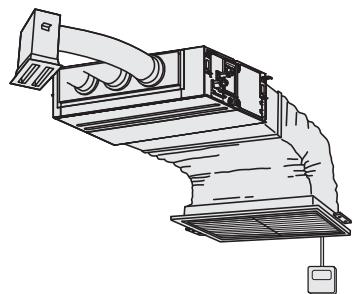
■ 1方向天井カセット形



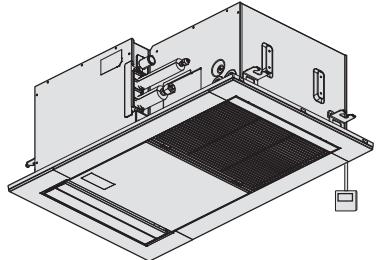
■ 4方向天井カセット形



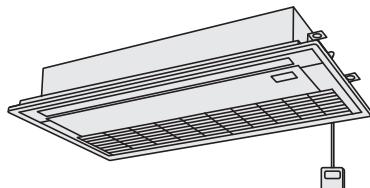
■ ビルトインオールダクト形



■ 1方向天井カセットスリム形



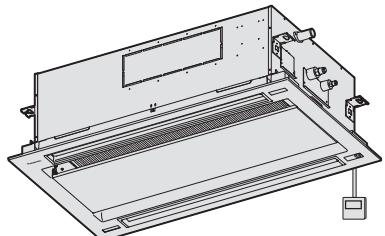
■ 高天井用 1方向カセット形



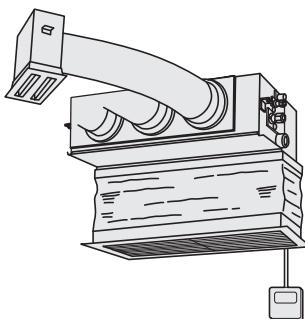
■ 天井吊形



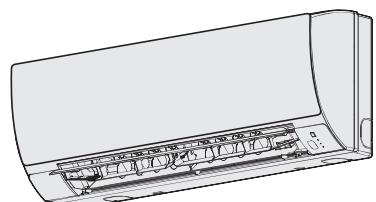
■ 2方向天井カセット形
(ナノイーX搭載機種)



■ 天井ビルトインカセット形



■ 壁掛形



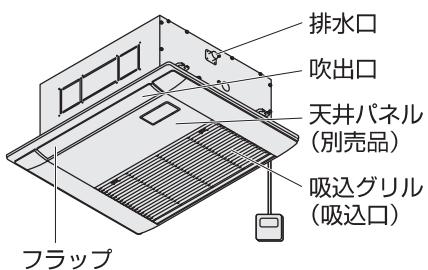
※昇降グリル付き天井パネル・昇降グリルメカキットは使用できません。

●自立運転時、照明・コンセントのみ接続する場合、本ページ記載の室内ユニット以外の室内ユニットも接続できます。

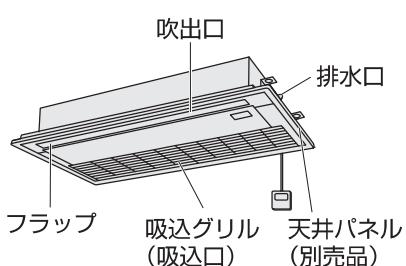
各部の名前

室内ユニット

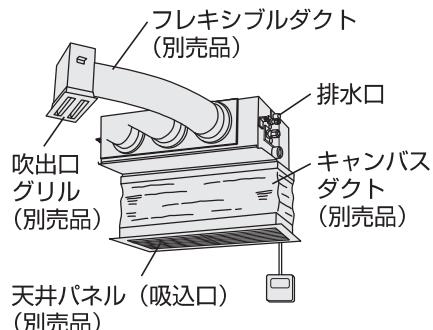
■ 1方向天井カセット形 S-DMS1 シリーズ



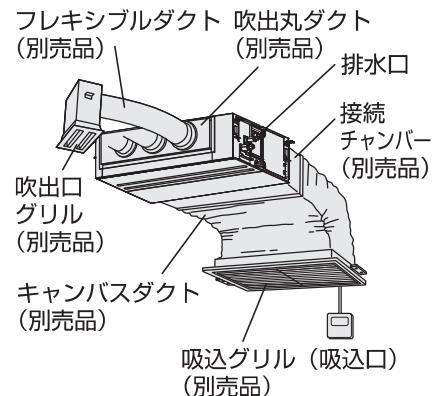
■ 高天井用 1方向カセット形 S-DS1 シリーズ



■ 天井ビルトインカセット形 S-FS2 シリーズ

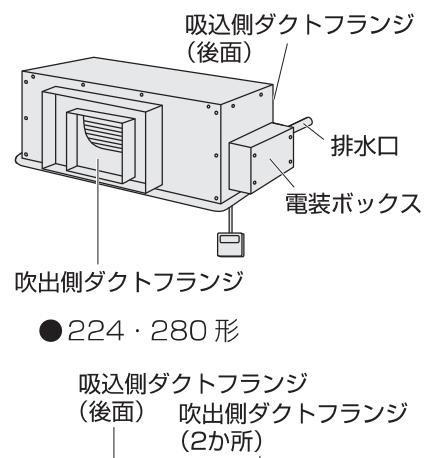


■ ビルトインオールダクト形 S-FES2 シリーズ

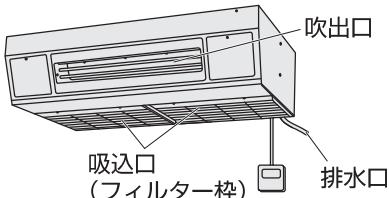


■ 天井埋込形

S-ES1 シリーズ
● 71 ~ 140 形

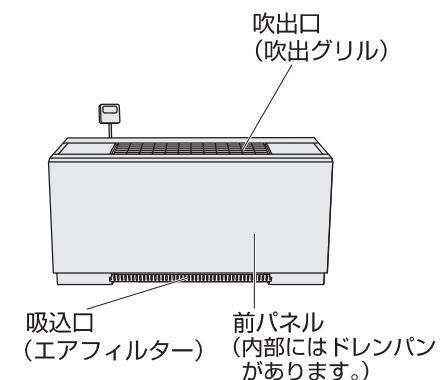


■ 天吊形厨房用エアコン S-VS1 シリーズ

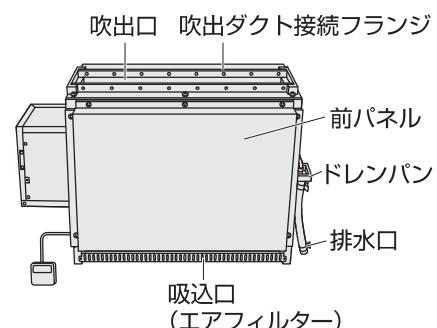


■ ペリメーター用床置形

S-PS1 シリーズ



■ ペリメーター用床置埋込形 S-PMS1 シリーズ



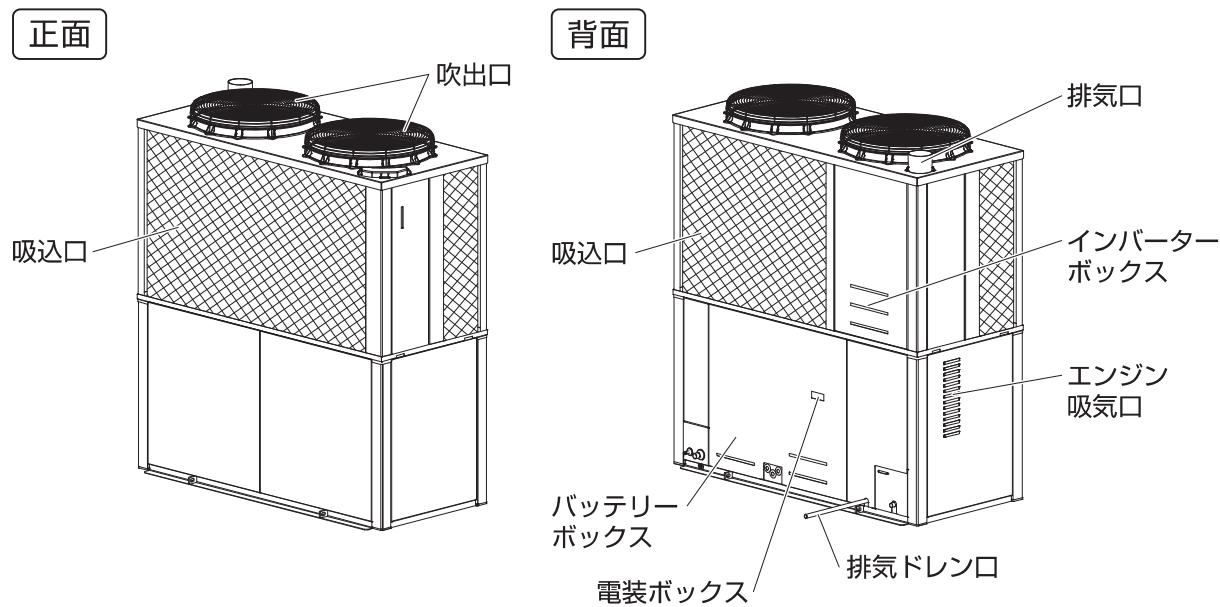
はじめに

●「各部の名前 室内ユニット」に記載されていない室内ユニットは室内ユニットに同梱されている取扱説明書をお読みください。

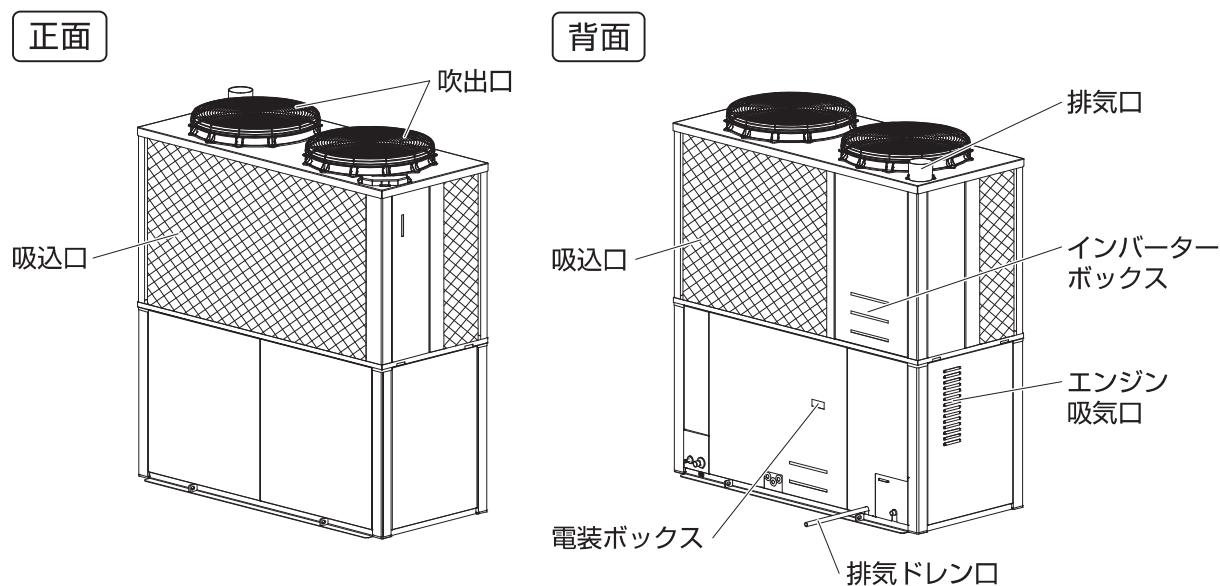
各部の名前 (つづき)

室外ユニット

■ U-GB 形



■ U-GX 形



ワイヤードリモコン（「ナノイー X」対応）（別売品：CZ-10RT4C）

はじめに

戻るボタン

1つ前の画面に戻します

液晶画面



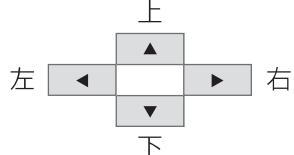
メニュー ボタン

メニュー画面を出します（下記）

- （メニュー画面から）トップ画面に戻します
- （メニュー画面より下の階層の画面から）メニュー画面に戻します

十字ボタン

項目を選びます



省エネボタン

省エネ運転 / 通常運転を切り替えます

決定 ボタン

選んだ内容を決定します

運転表示ランプ

運転時、点灯します（緑）
警報時、点滅します（緑）

運転 / 停止 ボタン

運転を始めます / 止めます

お知らせ

- 操作は、ボタンの中央付近を押してください。
- 手袋を着けた状態では、操作できません。
- スティラスペン、タッチペン等では、操作できません。
- 操作ボタンが汚れている場合は、汚れをふき取ってください。（日常のお手入れ 20 ページ）

メニュー画面

画面名

現在時刻・曜日

メニュー	20:30 (木)
1. エアコン基本操作説明	
2. 風向設定	
3. 個別風向固定設定	この機種では、このメニューは使用できません。
4. 切／入タイマー設定	
▼ 選択 ▶ ページ 送り [決定] 確定	

操作ガイド 現在操作できる内容が表示されます。

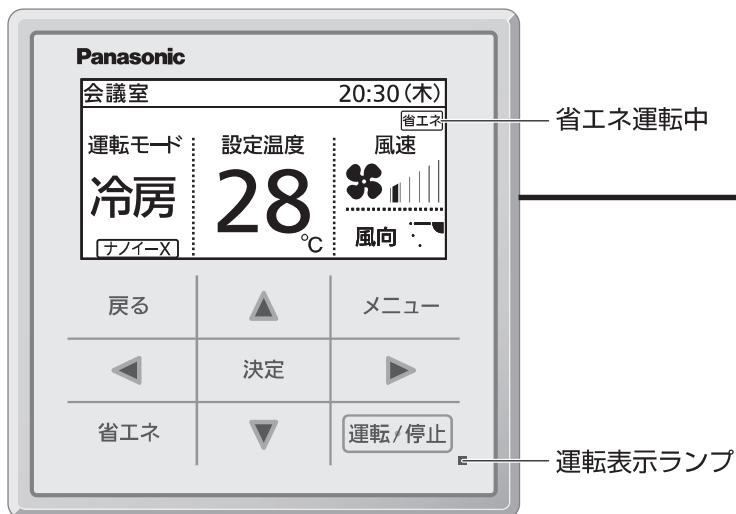
- ・▲▼◀▶ : 十字ボタン
- ・[決定] : 決定ボタン

運転のしかた

運転モード・設定温度・風速・風向の設定

運転開始の5時間以上前に漏電しゃ断器（電源）を入れる。（本体保護のため）

- 1 運転を始める（運転表示ランプ点灯）
運転/停止 を押す



お知らせ

- 設定できない運転モードは表示されません。
- しばらくするとバックライトが消えます。（節電のため）何かのボタンを押すとバックライトが点灯します。
- 停電の後、通電後に「運転/停止」を押すと、停電前の内容で運転を再開します。

<設定温度について>

- 設定温度は室内ユニットの吸入口付近の温度（目安）です。据付状態によって、室温とは多少異なります。

<風速について>

- 暖房時、運転開始から設定した風速になるまでに時間がかかることがあります。（34ページ）（吹出温度などの運転状況に応じて室内ユニットの風速は自動で切り替わり、リモコン表示とは異なる場合があります。）
- ドライ時は、設定温度に近づくと自動で弱風になります。
- 風速設定が3段階の室内ユニットを親ユニット、本ユニットを子ユニットにしてグループ制御を行うと、設定できる風速は親ユニットに従って3段階になります。

<風向について>

- リモコンのスイング・風向の表示は、フラップの動きと同調していません。
- リモコンに「暖房準備中」を表示中、風向は、設定に関係なく上向きになり、表示が消えると設定した風向きになります。
- 冷房およびドライ運転時、結露水の滴下防止のためフラップの向きが自動で変わることがあります。この際も、湿度の高い梅雨などに長時間運転を行うなど、条件によっては、結露水の滴化や霧が吹き出すことがあります。（フラップの向きは、リモコンで風向設定を再度することで、元の風向に戻すことができます。）

冷房や暖房など
運転モード
を変えるとき

設定温度
を変えるとき

風速
を変えるとき

風向
を変えるとき

■止めるとき

運転/停止 を押す（運転表示ランプ消灯）

■省エネ運転をしたいとき

運転中に 省エネ を押す

- エンジン最高回転速度を制限した運転になるため、冷房や暖房などの能力は低下します。

2 設定する項目を選ぶ



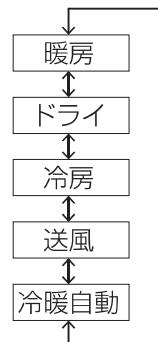
3 設定を変える



決定 を押す
(カーソルが消える)

設定を変える

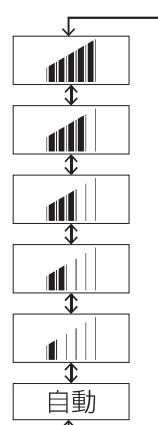
決定 を押す
(カーソルが消える)



※ 冷暖自動：
設定温度と室温の差を感知し、暖房または冷房を自動で選ります。
(3WAYマルチ以外では、室内ユニットのグループ制御が1つの場合のみ)

使いかた

冷房・ドライ : 18°C~30°C
暖房 : 16°C~30°C
冷暖自動 : 17°C~27°C



● 運転モードが「送風」の時は「自動」を選べません。

● : スイング

● スイング中に を押すと、お好みの位置でフラップを止めることができます。
(冷房とドライのスイング運転時のフラップを止められる位置は3段階の範囲内になります。)

● 冷房とドライの調節範囲は 3段階、

暖房と送風の調節範囲は 5段階です。

運転のしかた (つづき)

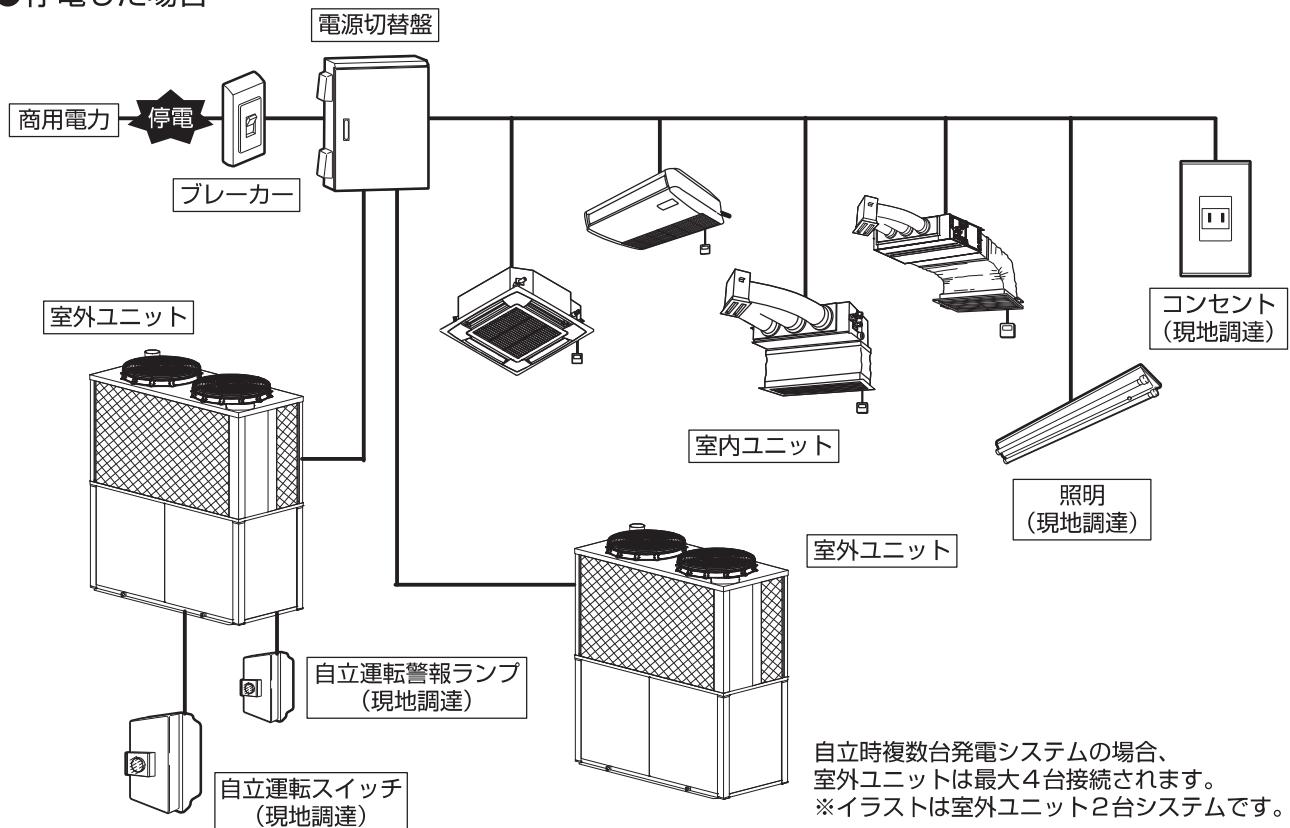
自立運転（停電時）のしかた

- 自立運転時に接続できる電力負荷は、空調・照明・コンセントのみです。
空調・照明・コンセント以外の電力負荷には使用できません。

お願い

コンセントには、接続可能容量以上の電力機器は接続しないでください。
接続可能容量以上の機器を接続すると、室外ユニットの空調・発電運転が停止します。
接続可能容量は“接続できるコンセントご利用に関してのご注意ラベル”に記載されています。

●停電した場合



1 停電し、空調運転が停止する
(ブレーカーはさわらない)

2 自立運転スイッチを押す
(自立運転スイッチを“ON”にする)

3 室外ユニットのエンジンが起動し、発電が開始する
室内ユニットや照明に電力供給できるまで、約2分かかります。

※自立時複数台発電システムの場合

室内ユニットや照明に電力供給できるまで、約7分かかります。

4 空調運転を行う場合】

室内ユニットのリモコンの【運転/停止】を押す
リモコンの液晶部が右図のように表示されている場合は、空調運転が可能です。



5 【照明を点灯させる場合】

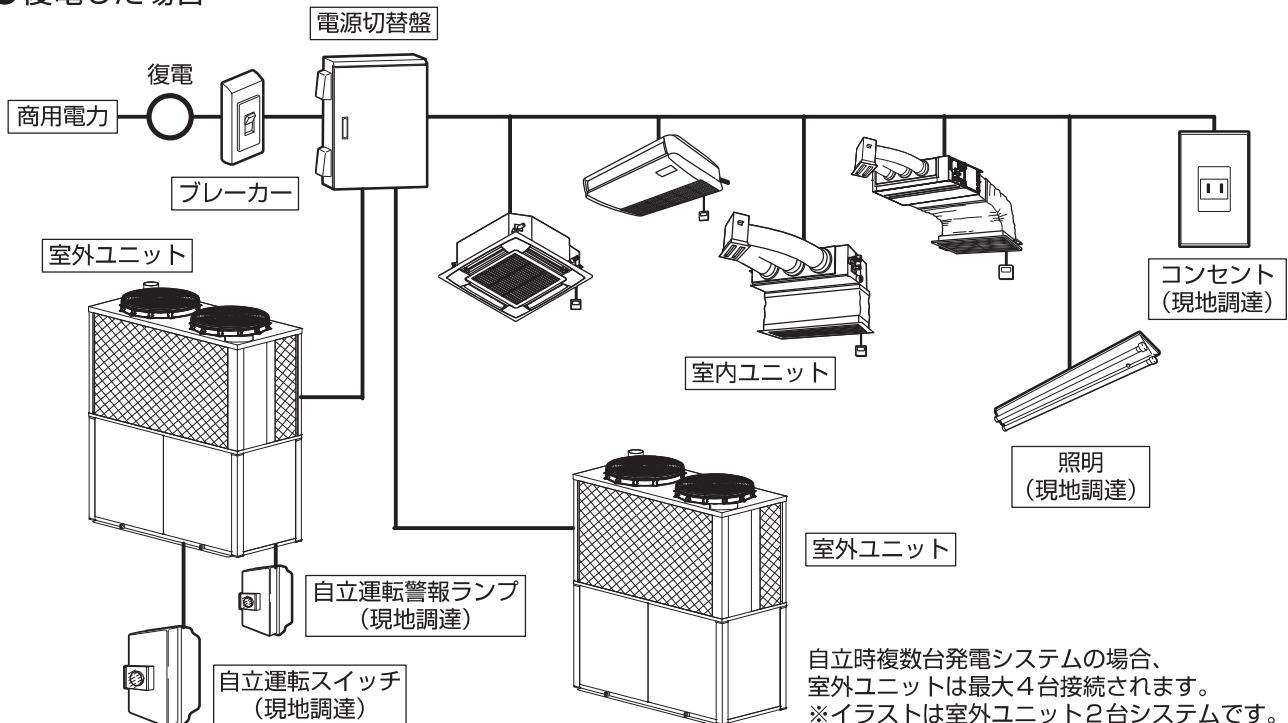
手順②の自立運転スイッチを押した約2分経過後、照明のスイッチを押す。

※自立時複数台発電システムの場合

自立運転スイッチを押し、約7分経過後、照明のスイッチを押す。

自立運転（復電時）のしかた

●復電した場合



使いかた

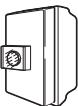
1 復電したら、運転が停止する

2 自立運転スイッチを押す
(自立運転スイッチを“OFF”にする)

※自立運転スイッチが“ON”的ままである場合、商用電力で運転することできません。

3 空調運転を行う場合

室内ユニットのリモコンの [運転/停止] を押す



お知らせ

- 自立運転警報ランプが“消灯”している場合は、正常に自立運転を行っています。自立運転警報ランプが“点灯”している場合は、室外ユニットに異常が発生しているか商用電力が復電しています。(25ページ)
- 復電した場合、自立運転スイッチを“OFF”にしないと、空調運転はできません。
- 自立運転複数台システムで自立運転を行っている時に、特定の室外ユニットが異常発生により発電を停止する場合があります。その場合、電力供給が足りなくなり、停電・復電を繰り返すことがあります。このような場合は下記内容事項を実施して、消費電力を減らすことで自立発電運転を継続することができます。
 - ・優先度の低い照明を消す
 - ・優先度の低い室内ユニットを停止する
 - ・コンセントに接続した電気機器を取りはずす
- 自立運転を許可した室内ユニットと自立運転を禁止した室内ユニット間では、同一リモコンで操作できません。(リモコンでのグループ制御はできません。)
- 自立運転中は、発電を優先させるため、空調性が低下する場合があります。
- 非常用発電機としては使用できません。
- 自立時複数台発電システムで、自立運転中にハイパワープラス：親機（U-GB形）の室外ユニットが異常等で停止すると、接続されているハイパワープラス：子機（U-GX形）の室外ユニットもすべて停止します。

運転のしかた (つづき)

フィルターサインについて

- エアフィルターのお手入れ時期になるとリモコン表示部にフィルターサイン “■” が表示されます。エアフィルターのお手入れ後（20～22 ページ）は、フィルターサインのリセットを行ってください。ほこりや油汚れの多い環境では、表示に関係なく、こまめにお手入れしてください。



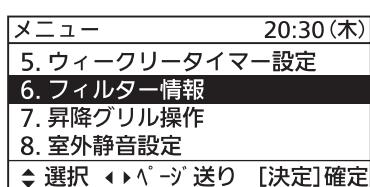
- エアフィルターをお手入れしたあと、

1 メニュー画面を出す
メニュー を押す

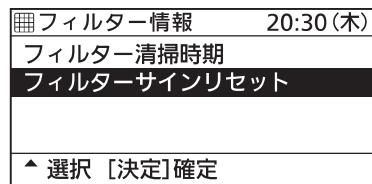


- 1 つ前の画面に戻るとき
戻る を押す

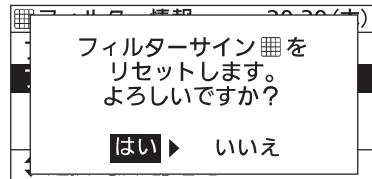
2 「フィルター情報」を選ぶ
▲ → 決定 を押す



3 「フィルターサインリセット」を選ぶ
▼ → 決定 を押す



4 「はい」を選ぶ
◀ → 決定 を押す



5 トップ画面に戻る
メニュー を2回押す



フィルターサイン
消灯を確認してください。

- 次回のフィルター清掃時期は
手順 3 で「フィルター清掃時期」を選ぶ。

清掃までの運転時間を確認して
メニュー を2回押す



(表示例)

風向を調節する

手で調節する

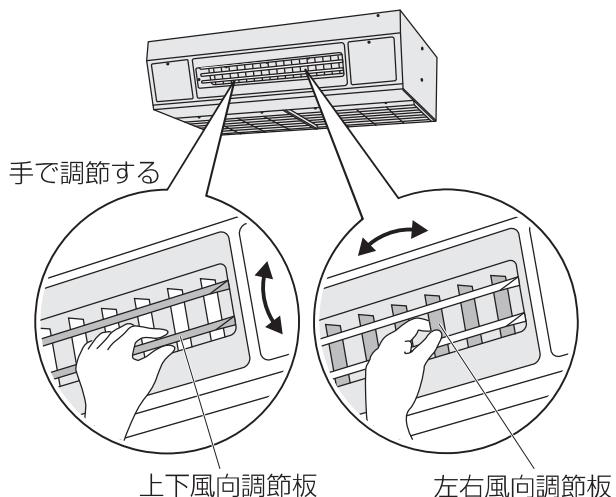
ここで記載する室内ユニットは、ルーバーを手で調節、または販売店で調節（18 ページ）するタイプです。その他の室内ユニットは、リモコンで調節できます。

- ・室内ユニットに同梱されている取扱説明書も合わせてご覧ください。

■ 上下風向調節板、左右風向調節板は手で調節してください。

吹出口にある上下風向調節板、左右風向調節板を動かして調節してください。

●天吊形厨房用エアコン



使いかた

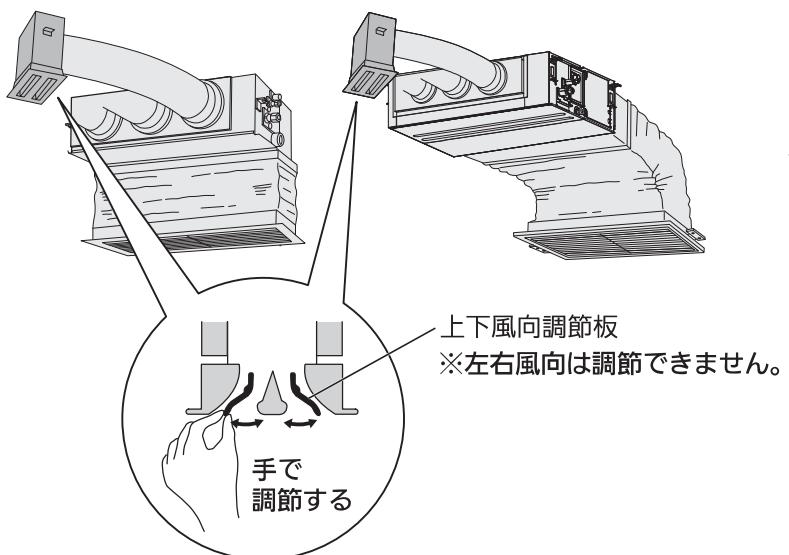
お知らせ

- ・天井埋込形、ペリメーター用床置埋込形は、風向調節はできません。

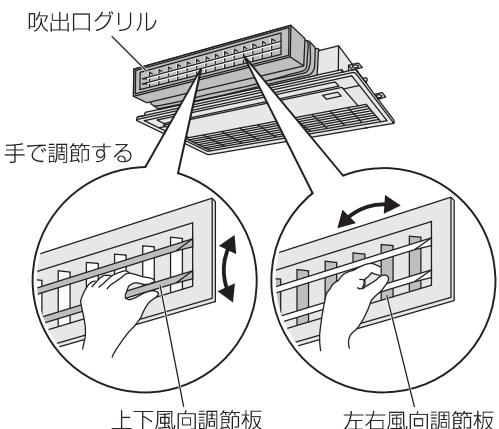
■ 別売品の吹出口グリルを設置しているとき

風向調節板を直接手で調節してください。

●天井ビルトインカセット形 ●ビルトインオールダクト形



●高天井用 1 方向カセット形



お願い

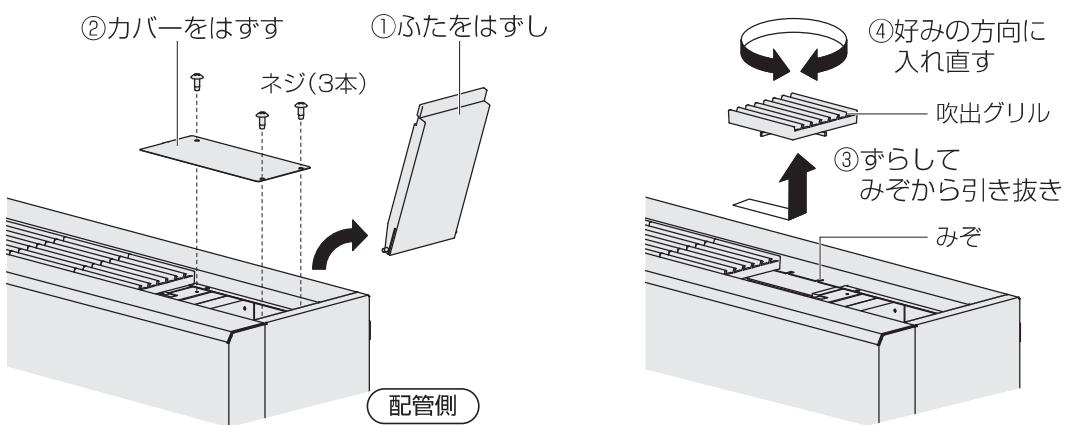
- ・暖気は上に、冷気は下にたまります。風向は、暖房時は下向きに、冷房やドライ時は上向きにしてください。
(冷房やドライ時は下向きにすると、吹出口に露が付き、滴下・露飛びの原因)

風向を調節する (つづき)

お買い上げの販売店にご相談ください

●ペリメーター用床置形

- ・固定の吹出しグリルの向きを販売店で変更することができます。
- ・工具が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。

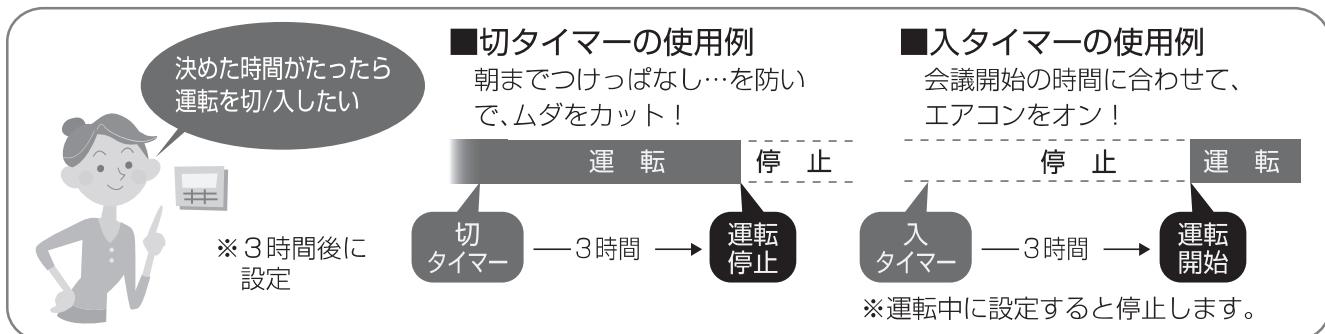


〔お知らせ〕

- ・風が壁側に当たるよう吹出グリルを向けると、冷房運転時に露が付着することがあります。
- ・吹出グリルは配管側から1個はずすと逆方向からでも取りはずせます。

切／入タイマーをセットする

切／入タイマー運転



- 使いかた
- メニュー画面を出す
メニュー を押す
 - 「切／入タイマー設定」を選ぶ
▲ → 決定 を押す
 - タイマーの種類を選ぶ
▲ → 決定 を押す
 - 「設定」を選ぶ
▲ → 決定 を押す
 - 時間を設定する
▲ → ▶ を押す
- 1つ前の画面に戻るとき
戻る を押す
- タイマーをオフにするとき
手順 ① から始め手順 ④ で「取消」を選ぶ。

お知らせ ●切／入タイマーと同じ時間に設定すると、切タイマーが優先されます。
●タイマー設定は、一度作動（もしくは停止）するとリセットされます。

お手入れのしかた

日常のお手入れ

■ 天吊形厨房用エアコンは、フィルターを交換する

- ・水洗い等はできません。
(交換のしかた 21 ページ)



■ エアフィルターは、掃除機でほこりを吸い取るか水洗いする

- ・日陰で乾燥させてから、元どおりに取りつける。
(取りはずしかた 22 ページ)

お知らせ

お手入れなどでエアフィルターを破損したときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

■ 室内ユニットは、柔らかい布でからふきする

- ・汚れがひどい場合は、布に水またはぬるま湯を含ませ、よくしぼってからふき、その後乾いた布でふく。
- ・天吊形厨房用エアコンなどで、油汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤を含ませてふき、水ふきの後、乾いた布でふく。



■ リモコンは、アルコール消毒液、ベンジンやシンナー、化学ぞうきんなどでふかない (液晶画面のくもり・変色や故障の原因)

- ・汚れがひどい場合は、布に水またはぬるま湯を含ませ、よくしぼってからふき、その後乾いた布でふく。

お願い

- 40℃以上のお湯を使わないでください。
(変形や変色の原因)
- 挥発性のものなどは使わないでください。
ベンジンやシンナー、磨き粉などでふいたり、市販の液状殺虫剤などをかけない。(変形や変色の原因)
- 次のようなもので乾かさないでください。
ドライヤー、ストーブ、直射日光
(変形や変色の原因)



シーズンの終わり

1

- 晴れた日に、半日ほど送風運転をし、ユニット内部を乾燥させる
(12、13 ページ)

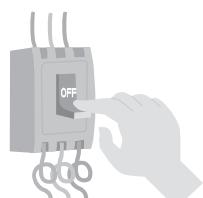
2

- U-GB 形の場合
漏電しゃ断器を切らない
・自己放電によりバッテリーの寿命がみじかくなります。



- U-GX 形の場合

- 運転停止を確認し、漏電しゃ断器を切る
・電源が入ったままだと、電力を消費します。
・電源が切れるリモコン表示部の仕切り線が消えます。



3

- エアフィルターを掃除する
(→日常のお手入れを参照)



シーズンの始まり

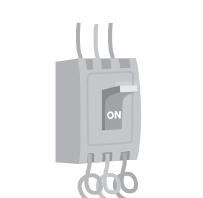
1

- エアフィルターを掃除する
(→日常のお手入れを参照)



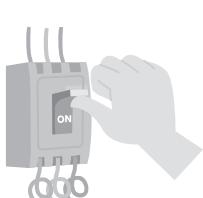
2

- U-GB 形の場合
漏電しゃ断器が入っていることを確認する



- U-GX 形の場合

- 漏電しゃ断器を入れる
・必ず運転 5 時間以上前に入れてください。
・シーズン中は漏電しゃ断器を切らないでください。



エアフィルターのお手入れ時期



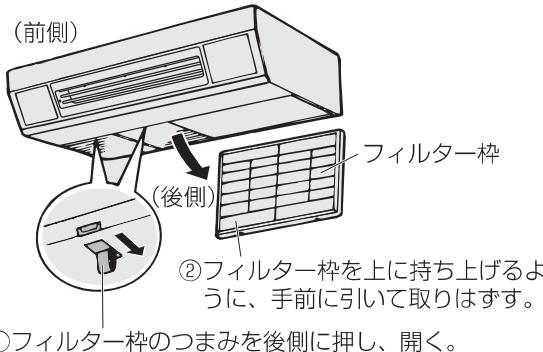
■お手入れ時期は

リモコンにフィルターサイン “■” が表示されたときを目安にしてください。
エアフィルターのお手入れ後は、フィルターサインのリセットを行ってください。(16 ページ)
ほこりや油汚れの多い環境では、表示に関係なく、こまめにお手入れしてください。

フィルターの交換のしかた

天吊形厨房用エアコン

● フィルター枠を取りはずす

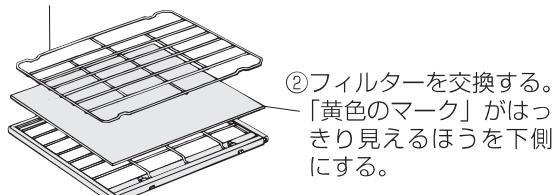


① フィルター枠のつまみを後側に押し、開く。

● フィルターを交換する

初回は付属の交換用フィルターをご使用ください。

① フィルター押さえをはずす。



③ フィルター押さえを取りつける。

● フィルター枠を取りつける

取りはずしと逆の手順で取りつける。

別売品

2回目以降は、お買い上げの販売店でお買い求めください。

交換用フィルター (50枚)	品番
G80形用	SPW-KF71
G112・140形用	SPW-KF125

お願い

● フィルター交換の目安

→リモコンの“フィルター”表示に関係なく、フィルターの「黄色のマーク」が見えなくなったときに交換してください。

→リモコンに“フィルター”が表示されたときは目づまり等による交換が必要かどうか確認してください。
交換後は、フィルターリセットボタンを押してください。

● フィルター枠とフィルター押さえの汚れがひどいとき

薄めた中性洗剤でつけ置き洗いをし、十分に乾かしてください。

● 室内ユニット内部（熱交換器）の洗浄

年に2回程度、お買い上げの販売店にご依頼ください。(ご使用環境により汚れ度合は変わるために、頻度は販売店とご相談ください。)

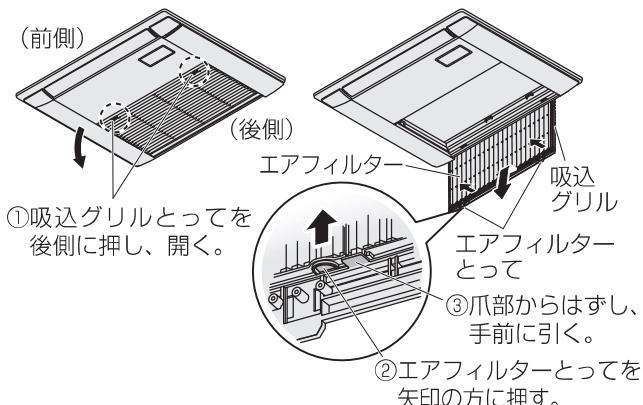
お手入れ

お手入れのしかた (つづき)

エアフィルターの取りはずしかた、取りつけかた

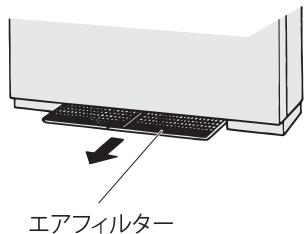
■お手入れのあとは、取りはずしと逆の手順で取りつける

1方向天井カセット形

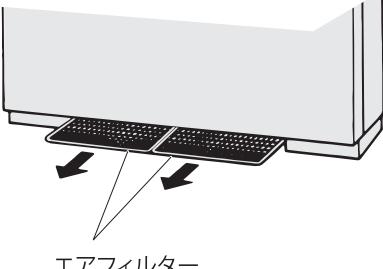
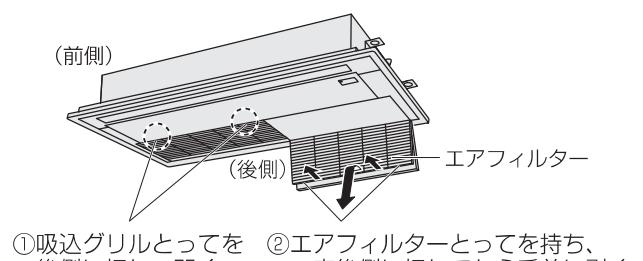


ペリメーター用床置形

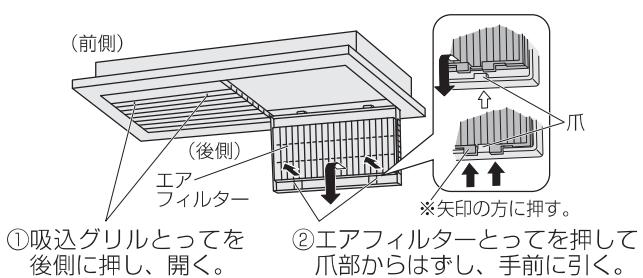
● 28~71形



高天井用1方向カセット形

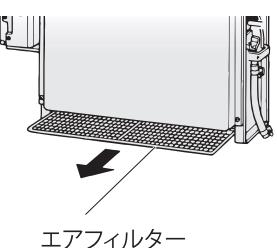


天井ビルトインカセット形



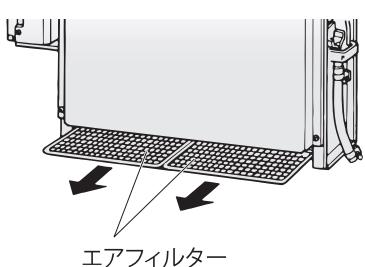
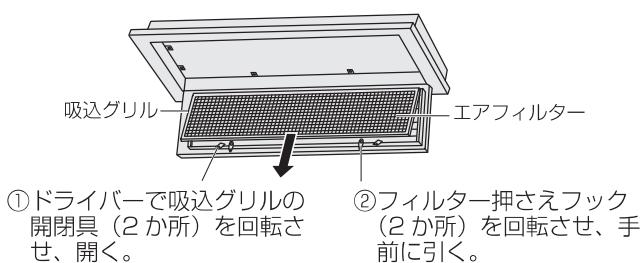
ペリメーター用床置埋込形

● 28~71形



ビルトインオールダクト形

● 80形



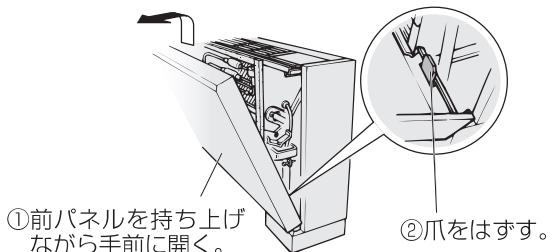
ドレンフィルター・ドレンパンの清掃

お買い上げの販売店にご相談ください

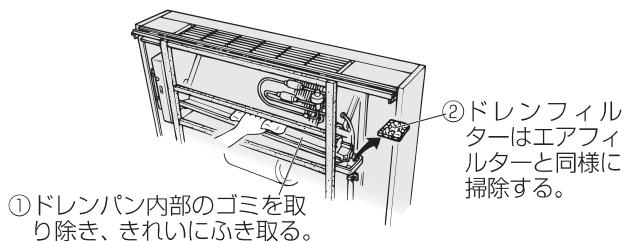
工具を使う作業は、お客様自身で行わず、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。

ペリメーター用床置形

●前パネルの取りはずしかた



●掃除のしかた

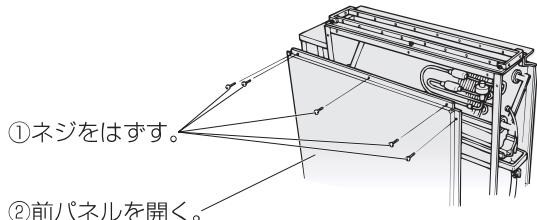


●前パネルの取りつけかた

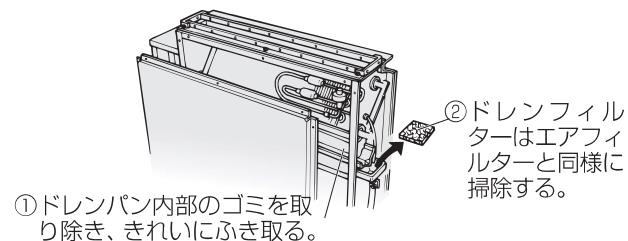
取りはずしと逆の手順で取りつける。

ペリメーター用床置埋込形

●前パネルの取りはずしかた



●掃除のしかた



●前パネルの取りつけかた

取りはずしと逆の手順で取りつける。

お手入れ

故障かな？

お問い合わせや修理を依頼される前に、まずご確認ください。

症状	原因・対応	ページ
運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ● 漏電しゃ断器が切れていませんか？ →漏電しゃ断器が「切」の場合は「入」にしてください。 →漏電しゃ断器がトリップ位置（中間で止まっている）の場合は、電源を入れずにお買い上げの販売店またはサービス会社にご連絡ください。 ● ガスの元コックが閉まっていませんか？ →閉じていたら、開けてください。 	—
よく冷えない よく暖まらない	<ul style="list-style-type: none"> ● 室内・室外ユニットの吸込口や吹出口の周りを障害物でふさいでいませんか？ →障害物を取り除いてください。 ● 風速が「弱」になっていませんか？ →風速を「急」「強」に切り換えてみてください。 ● エアフィルターが目づまりしていませんか？ →エアフィルターを掃除してください。 	12 ～13 20 ～22
音がする	<ul style="list-style-type: none"> ● エアコン内部に冷媒が流れている音です。 ● ドレンポンプで排水する音です。 ● 部品が温度変化により伸縮するためです。 ● 他の室内ユニットが運転している場合、停止ユニット側にも冷媒が流れている音です。 ● 冷房・暖房の切り替え時に電磁弁が作動している音です。 	— — — — —
吹き出した風がにおう	<ul style="list-style-type: none"> ● 部屋のにおいやタバコ、化粧品などのにおいがエアコン内部に付着し、吹き出すためです。 →お買い上げの販売店またはサービス会社にご相談ください。 	—
ほこりが出る	<ul style="list-style-type: none"> ● ほこりなどが、室内ユニット内部に付着し、吹き出すためです。 →お買い上げの販売店またはサービス会社にご相談ください。 	—
冷房運転中、吹出口付近に露がつく	<ul style="list-style-type: none"> ● 空気中の水分が冷風で冷やされ、付着するためです。 	—
霧が出る	<ul style="list-style-type: none"> ● 特に飲食店等、油類を多く使用する場所に取り付けられている場合は、室内ユニット内部が汚れているためです。 →お買い上げの販売店またはサービス会社にご相談ください。 	—
運転停止後もファンが止まらず回り続ける	<ul style="list-style-type: none"> ● 室内ユニット内部（熱交換器）を乾燥させるため、しばらく回り続けることがあります。 	—
風向きがおかしい	<ul style="list-style-type: none"> ● 暖房運転中、吹出温度が低いときや霜取運転時に、自動的に水平吹きになります。 ● フラップの位置が個別に設定されている場合があります。 	—
風向き変更後、フラップが何回か動く	<ul style="list-style-type: none"> ● フラップの基準位置に、いったん移動してから、設定した風向きになります。 	—

室内ユニット

症状	原因・対応	ページ
運転停止後、すぐに運転 / 停止ボタンを押しても再運転しない	●圧縮機を保護する回路が働き、約3分間は運転しません。	—
暖房運転中、「ブッシュン」という音がする	●霜取運転を行っているためです。	34
気温が低い時に、排気口から煙が出る	●排気の水蒸気が、低い気温に冷やされて煙のように見える場合があります。 排気口から2m以上見える場合は、異常燃焼の可能性がありますので、運転を停止し、お買い上げの販売店またはサービス会社にご連絡ください。	—
リモコンで運転停止後もファンが回り続ける	●円滑に運転を行うための動作です。	—
停電時、自立運転スイッチを押しても運転しない	●燃料ガスが正常に供給されていない可能性、または、バッテリーが劣化している可能性があります。 →お買い上げの販売店またはサービス会社へご相談ください。	—
自立運転警報ランプが点灯している	●商用電力が復電していませんか? →自立運転スイッチを押し“OFF”にしてください。 ●室外ユニットが異常警報の可能性があります。 →自立運転スイッチを一度“OFF”し、もう一度“ON”してください。 上記処置をしても、自立運転警報ランプが点灯した場合は、お買い上げの販売店またはサービス会社へご相談ください。	14 ～15

● 24～25ページの内容をご確認いただき、なお異常のあるときは

- 運転を停止してから漏電しゃ断器を切り、ガスの元コックを閉じてお買い上げの販売店またはサービス会社に品番と症状をご連絡ください。
- ワイヤードリモコン表示部に点検マークと警報表示(A、E、F、H、L、Pの文字と数字の組み合わせ)が表示されたときは、一度運転を停止し、約1分後に再運転してください。

再度、同じ警告表示やちがう警告表示が表示されたときは、その内容をお知らせください。

上記、ワイヤードリモコンの操作を何度も行わないでください。
機器が故障する原因となります。



点検マーク 警報表示 不具合が発生している
室内ユニットNo

● ワイヤードリモコンの 点検 点滅時について

以下のときにワイヤードリモコンの 点検 を点滅させます。

- 室外ユニットが、非発電モードになっているとき
(非発電モードの運転の場合、機器保護のため、空調性能が低下する場合があります。)
- 自立運転用のバッテリーが経年劣化の寿命に達したとき
- 通常時または復電時に自立運転スイッチが押されていたとき (“ON”になっているとき)
(運転中の場合は、“A28”的異常表示になります。)
- 自立運転時、空調運転側で異常が発生して、空調無しで発電運転しているとき

点検 が点滅した場合はお買い上げの販売店またはサービス会社へご連絡ください。
停電時に自立運転が正常に行われないことがあります。

故障かな？（つづき）

リモコンへの「オイル点検」表示について

- このエアコンはガスエンジンを使用しておりますので、自動車のエンジン同様、専門のサービスマンによる定期点検（エンジンオイルの交換等）が必要です。

ガスエンジンの運転時間が所定時間になりますとリモコンにオイル点検のアイコンが点灯します。（右図）

“”が点灯した場合はお買い上げの販売店またはサービス会社に連絡してください。

点検を行わないと所定時間以後、運転時間に応じた設定間隔ごとに運転を停止します。

そのまま放置しておきますと故障の原因となります。

（室外ユニットの設定により、表示しない場合もあります。）



仕様

さくいん

■ 室内ユニット

品 番	ページ
S - G22DMS1 G28DMS1 G36DMS1	28
S - G28DS1 G36DS1 G45DS1 G56DS1 G71DS1 G80DS1	28
S - G22FS2 G28FS2 G36FS2 G45FS2 G56FS2 G71FS2 G90FS2 G112FS2 G140FS2 G160FS2	29
S - G28FES2 G36FES2 G45FES2 G56FES2 G71FES2 G90FES2 G112FES2 G140FES2 G160FES2	30
S - G71EST G90ES1 G112ES1 G140ES1 G224ES1 G280ES1	30

品 番	ページ
S - G80VS1 G112VS1 G140VS1	31
S - G28PS1 G36PS1 G45PS1 G56PS1 G71PS1 G80PS1	31
S - G28PMS1 G36PMS1 G45PMS1 G56PMS1 G71PMS1 G80PMS1	31

■ 室外ユニット

品 番	ページ
ハイパワープラスシリーズ	
U - GB560U1D GX560U1D	32
リニューアル専用	
U - GB560U1DR GX560U1DR	

※ 室外ユニット品番末尾にEが付く場合は、耐塩害仕様、Jが付く場合は、耐重塩害仕様を示します。

※ 記載されていない室内ユニットは
室内ユニットに同梱されている取
扱説明書をお読みください。

必要なとき

仕様 (つづき)

室内ユニット

■ 1方向天井カセット形

品番 (S -)		G22DMS1	G28DMS1	G36DMS1
性 能	冷房能力	kW	2.2	2.8
	暖房能力	標準 kW	2.5	3.2
	暖房能力	低温 kW	2.8	3.4
運転音 : PWL dB(A)		48		51
電源		単相 200 V 50/60 Hz		
性 能	冷房消費電力	kW	0.037	0.044
	暖房運転電流	A	0.35	0.41
	暖房消費電力	kW	0.030	0.038
外寸法 (高さ×幅×奥行)		mm 300 + <30> × 600 <760> × 560 <620>		
製品質量		kg 17 + <2.5>		

■ 高天井用 1方向カセット形

品番 (S -)		G28DS1	G36DS1	G45DS1	G56DS1	G71DS1	G80DS1				
性 能	冷房能力	kW	2.8	3.6	4.5	5.6	7.1				
	暖房能力	標準 kW	3.2	4.0	5.0	6.3	8.0				
	暖房能力	低温 kW	3.4	4.2	5.3	6.7	8.5				
運転音 : PWL dB (A)		51		53		60					
電源		単相 200 V 50/60 Hz									
性 能	冷房消費電力	kW	0.048		0.055	0.082					
	暖房運転電流	A	0.42		0.48	0.74					
	暖房消費電力	kW	0.037		0.044	0.071					
外寸法 (高さ×幅×奥行)		mm 200 + <20> × 1,000 <1,230> × 710 <800>									
製品質量		kg 21 + <5.5>			22 + <5.5>						

- 冷房能力および暖房能力は、JIS B 8627に準じて運転した場合の値です。
- 外形寸法、製品質量欄の <> 内は別売の天井パネル装着時の値です。
- 表中／で示されている数値は左が 50Hz、右が 60Hz の数値で、その他は 50Hz、60Hz 共通です。
- 運転音 : PWL は音響パワーレベルの意味で、音源が発する音響エネルギーの大きさを基にした量です。

■ 天井ビルトインカセット形

品番 (S -)		G22FS2	G28FS2	G36FS2	G45FS2	G56FS2			
性 能	冷房能力 kW	2.2	2.8	3.6	4.5	5.6			
	暖房能力 標準 kW	2.5	3.2	4.2	5.0	6.3			
	暖房能力 低温 kW	2.8	3.4	4.2	5.3	6.7			
運転音:PWL	dB (A)	64 (65)		65 (66)					
電氣特 性	電源	単相 200 V 50/60 Hz							
性 能	冷房消費電力 kW	0.060		0.065					
	暖房運転電流 A	0.52		0.60					
	暖房消費電力 kW	0.060		0.065					
外 形 寸 法 (高さ×幅×奥行)	mm	290 + 〈80～125〉 + 〈8〉 × 800 〈880〉 × 800 〈420〉							
製品質量	kg	29 + 〈3.5〉							

品番 (S -)		G71FS2	G90FS2	G112FS2	G140FS2	G160FS2
性 能	冷房能力 kW	7.1	9.0	11.2	14.0	16.0
	暖房能力 標準 kW	8.0	10.0	12.5	16.0	18.0
	暖房能力 低温 kW	8.5	10.6	13.2	17.0	19.0
運転音:PWL	dB (A)	65 (70)	66 (71)	67 (71)	69 (72)	70 (72)
電 氣 特 性	電源	単相 200 V 50/60 Hz				
性 能	冷房消費電力 kW	0.085	0.100	0.135	0.170	0.180
	暖房運転電流 A	0.73	0.81	1.1	1.3	1.4
	暖房消費電力 kW	0.085	0.100	0.135	0.170	0.180
暖房運転電流 A	A	0.73	0.81	1.1	1.3	1.4
外 形 寸 法 (高さ×幅×奥行)	mm	290 + 〈80～125〉 + 〈8〉 × 1,000 〈1,180〉 × 800 〈420〉		290 + 〈80～125〉 + 〈8〉 × 1,400 〈1,660〉 × 800 〈420〉		
製品質量	kg	35 + 〈5〉		46 + 〈7〉		

- 冷房能力および暖房能力は、JIS B 8627に準じて運転した場合の値です。
- 外形寸法、製品質量欄の〈 〉内は天井パネルまたはビルトイン小パネル、《 》内はスライドチャンバー装着時の値です。
- 運転音欄は標準タップ仕様の値です。また()内数値は、HTタップ使用時の値です。
- 表中／で示されている数値は左が50Hz、右が60Hzの数値で、その他は50Hz、60Hz共通です。
- 運転音:PWLは音響パワーレベルの意味で、音源が発する音響エネルギーの大きさを基にした量です。

仕様 (つづき)

室内ユニット

■ ビルトインオールダクト形

品番 (S -)		G28FES2	G36FES2	G45FES2	G56FES2
性 能	冷房能力	kW	2.8	3.6	4.5
	暖房能力	標準 kW	3.2	4.2	5.0
	暖房能力	低温 kW	3.4	4.2	5.3
運転音:PWL dB(A)		58(59)			
電源		単相 200 V 50/60 Hz			
特 性	冷房消費電力	kW		0.100	
	暖房運転電流	A		0.85	
	暖房消費電力	kW		0.100	
暖房運転電流		0.85			
外形寸法 (高さ×幅×奥行)		290 × 800 × 700			
製品質量		kg 29			

品番 (S -)		G71FES2	G90FES2	G112FES2	G140FES2	G160FES2
性 能	冷房能力	kW	7.1	9.0	11.2	14.0
	暖房能力	標準 kW	8.0	10.0	12.5	16.0
	暖房能力	低温 kW	8.5	10.6	13.2	17.0
運転音:PWL dB(A)		59(64)	61(65)	62(66)	63(66)	64(67)
電源		単相 200 V 50/60 Hz				
特 性	冷房消費電力	kW	0.110	0.160	0.195	0.215
	暖房運転電流	A	0.94	1.3	1.5	1.7
	暖房消費電力	kW	0.110	0.160	0.200	0.210
暖房運転電流		0.94				1.7
外形寸法 (高さ×幅×奥行)		mm 290 × 1,000 × 700				290 × 1,400 × 700
製品質量		kg 34				46

■ 天井埋込形

品番 (S -)		G71ES1	G90ES1	G112ES1	G140ES1	G224ES1	G280ES1
性 能	冷房能力	kW	7.1	9.0	11.2	14.0	22.4
	暖房能力	標準 kW	8.0	10.0	12.5	16.0	25.0
	暖房能力	低温 kW	8.5	10.6	13.2	17.0	26.5
運転音:PWL dB(A)		74/73	75/74	77/76	78	80	
電源		単相 200 V 50/60 Hz					
特 性	冷房消費電力	kW	0.37/0.45	0.43/0.53	0.57/0.67	0.75/0.98	1.21/1.61
	暖房運転電流	A	1.9/2.3	2.2/2.7	2.9/3.4	3.8/5.0	6.1/8.1
	暖房消費電力	kW	0.37/0.45	0.43/0.53	0.57/0.67	0.75/0.98	1.21/1.61
暖房運転電流		A 1.9/2.3				2.9/3.4	3.8/5.0
外形寸法 (高さ×幅×奥行)		mm 420 × 1,065 × 620				450 × 1,065 × 620	479 × 1,428 × 1,230
製品質量		kg 47				54	110
						120	

- 冷房能力および暖房能力は、JIS B 8627に準じて運転した場合の値です。
- 運転音欄は標準タップ仕様の値です。また()内数値は、HT タップ使用時の値です。
- 表中／で示されている数値は左が 50Hz、右が 60Hz の数値で、その他は 50Hz、60Hz 共通です。
- 運転音:PWL は音響パワーレベルの意味で、音源が発する音響エネルギーの大きさを基にした量です。

■ 天吊形厨房用エアコン

品番 (S -)		G80VS1	G112VS1	G140VS1
性 能	冷房能力	kW	8.0	11.2
	暖房能力	標準 kW	9.0	12.5
	暖房能力	低温 kW	9.5	13.2
運転音:PWL		dB(A)	63	67
電気源		単相 200 V 50/60 Hz		
性 能	冷房消費電力	kW	0.188/0.199	0.273/0.315
	暖房運転電流	A	1.1	1.4/1.6
	暖房消費電力	kW	0.156/0.167	0.228/0.270
暖房運転電流		A	0.90	1.2/1.4
外形寸法 (高さ×幅×奥行)		mm	300 × 1,170 × 670	300 × 1,539 × 670
製品質量		kg	40	55

■ ペリメーター用床置形

品番 (S -)		G28PS1	G36PS1	G45PS1	G56PS1	G71PS1	G80PS1
性 能	冷房能力	kW	2.8	3.6	4.5	5.6	7.1
	暖房能力	標準 kW	3.2	4.0	5.0	6.3	8.0
	暖房能力	低温 kW	3.4	4.2	5.3	6.7	9.0
運転音:PWL		dB(A)	49	55	54	55	57
電気源		単相 200 V 50/60 Hz					
性 能	冷房消費電力	kW	0.054/0.062	0.081/0.106	0.098/0.109	0.125/0.142	0.161/0.198
	暖房運転電流	A	0.28/0.32	0.42/0.55	0.49/0.56	0.65/0.74	0.83/1.02
	暖房消費電力	kW	0.039/0.045	0.068/0.080	0.068/0.078	0.088/0.102	0.123/0.146
暖房運転電流		A	0.20/0.23	0.35/0.42	0.34/0.40	0.46/0.53	0.63/0.75
外形寸法 (高さ×幅×奥行)		mm	615 × 1,065 × 230	615 × 1,170 × 230	615 × 1,380 × 230	615 × 1,800 × 230	
製品質量		kg	29	32	39	52	

■ ペリメーター用床置埋込形

品番 (S -)		G28PMS1	G36PMS1	G45PMS1	G56PMS1	G71PMS1	G80PMS1
性 能	冷房能力	kW	2.8	3.6	4.5	5.6	7.1
	暖房能力	標準 kW	3.2	4.0	5.0	6.3	8.0
	暖房能力	低温 kW	3.4	4.2	5.3	6.7	9.0
運転音:PWL		dB(A)	49	55	54	55	57
電気源		単相 200 V 50/60 Hz					
性 能	冷房消費電力	kW	0.048/0.056	0.075/0.100	0.086/0.097	0.110/0.127	0.146/0.183
	暖房運転電流	A	0.25/0.29	0.39/0.52	0.43/0.50	0.57/0.66	0.75/0.89
	暖房消費電力	kW	0.039/0.045	0.068/0.080	0.068/0.078	0.088/0.102	0.123/0.146
暖房運転電流		A	0.20/0.23	0.35/0.42	0.34/0.40	0.46/0.53	0.63/0.75
外形寸法 (高さ×幅×奥行)		mm	616 × 904 × 229	616 × 1,009 × 229	616 × 1,219 × 229	616 × 1,639 × 229	
製品質量		kg	21	23	28	42	

- 冷房能力および暖房能力は、JIS B 8627に準じて運転した場合の値です。
- 表中／で示されている数値は左が 50Hz、右が 60Hz の数値で、その他は 50Hz、60Hz 共通です。
- 運転音:PWL は音響パワーレベルの意味で、音源が発する音響エネルギーの大きさを基にした量です。

仕様 (つづき)

室外ユニット

■ <ハイパワープラスシリーズ>
<リニューアル専用 ハイパワープラスシリーズ>

(冷媒: R410A 使用)
(冷媒: R410A 使用)

品番		U-GB560U1D U-GB560U1DR	U-GX560U1D U-GX560U1DR
認証形式	U-GB560U		
ガス種	都市ガス用 13A/12A、LP ガス用 い号プロパン、ろ号プロパン		
燃費	冷房 kW	49.2	
消費量	暖房 標準 kW	45.6	
	暖房 低 温 kW	60.8	
性	冷房 能力 kW	56.0	
	暖房 標準 kW	63.0	
能	暖房 低 温 kW	67.0	
	運転音: PWL dB(A)	64.4	80
電源	三相または単相 200 V 50/60 Hz		
冷房	消費電力 kW	0.130 / 0.130	
	標準運転電流(三相) A	0.6 / 0.6	
	運転電流(単相) A	0.7 / 0.7	
暖房	消費電力 kW	0.130 / 0.130	
	標準運転電流(三相) A	0.6 / 0.6	
	運転電流(単相) A	0.7 / 0.7	
性	暖房低温消費電力 kW	0.130 / 0.130	
期間成績係数(APFp)		2.00	
停電時最大接続容量	kVA	3.0	
冷媒封入量	kg	11.5	
クランクケースヒーター	kW	0.030	
ドレンフィルター用ヒーター	kW	0.040	
外形寸法 (高さ × 幅 × 奥行き)	mm	2,228 × 2,026 × 880	
製品質量	kg	870	820

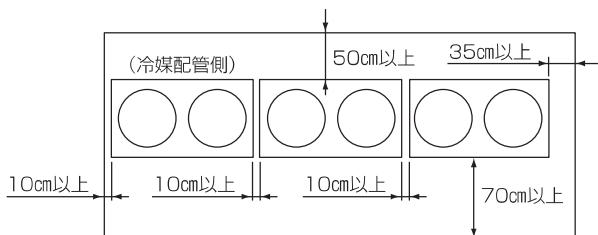
- 冷房能力および暖房能力は、JRA4058に準じて運転した場合の値です。
- 室外ユニット品番末尾に E が付く場合は耐塩害仕様、J が付く場合は耐重塩害仕様を示します。
- 表中／で示されている数値は左が 50Hz、右が 60Hz の数値で、その他は 50Hz、60Hz 共通です。
- 燃料消費量値・消費電力値・運転電流値については、冷房標準・暖房標準・暖房低温の運転条件での数値です。
運転条件によっては、記載されている数値より大きくなることがあります。
- 運転音: PWL は音響パワーレベルの意味で、音源が発する音響エネルギーの大きさを基にした量です。
- 製造業者記号: PN

据え付けについてのご確認

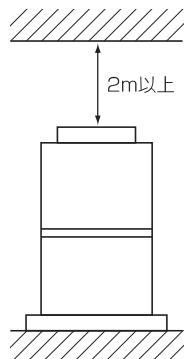
メンテナンススペースについて

エアコンが正しく機能するため、または定期的な点検を行うために下図の寸法が必要です。

<上から見た図>



<横から見た図>



据え付け場所について

- 次のような場所での使用は避けてください
 - 可燃性ガスの漏れるおそれのある所
 - 粉じんの多い所
 - 海浜地区など塩分の多い所
 - 温泉地帯など硫化ガスの発生する所
 - 水や油（機械油含む）の飛しょうや蒸気の多い所
 - 電圧変動の大きい所
 - 電磁波を発生する機械のある所
 - 有機溶剤や油（機械油含む）の飛しょうする所
 - 標高 1,000m 以上の場所

■ テレビ、ラジオ、パソコン等は

室内ユニットおよびリモコンから 1 m以上離してください。映像の乱れや雑音が入ることがあります。

■ 室内ユニットの近くで暖房器具を使用しないでください。

室内ユニットのプラスチック部分が熱により変形、変色することがあります。

■ 降雪地帯では

室外ユニットに、雪よけの屋根および囲い等を必ず取り付けてください。詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

■ 火災警報器は、吹出口から 1.5 m以上離してください。

運転音にもご配慮を

● 次のような場所をお選びください。

- ・ エアコンの重量に十分耐え、運転音や振動が増大しないような所。
- ・ 室外ユニットの吹出口からの温風や運転音が、隣家の迷惑にならないような所。

● 室外ユニットの吸入口や吹出口の近くに障害物がありませんか？（10 ページ）

- ・ 機能低下や運転音の増大のもとになります。

エアコンの使用中に異常音がする場合は、「故障かな？」（24、25 ページ）をご覧いただき、お買い上げの販売店またはサービス会社にご相談ください。

電気工事について

※電気工事・アース工事〔D種接地工事〕を行うには資格が必要です。

お買い上げの販売店に依頼し、ご自分では行わないでください。

必要なとき

知りたいこと

運転のしくみ

■ 暖房運転について

- 外気の熱を吸収して室内に運び暖房するヒートポンプ方式です。外気温度が低下しますと、ガスエンジンの排熱によって能力の低下を防ぎます。
- 暖房運転開始から暖まるまでしばらく時間がかかります。(部屋全体を暖める温風循環方式のため)

■ 暖房準備について

以下の場合、リモコン表示部に「暖房準備中」が表示されます。

- 運転開始時
- 運転中にエアコン内部温度が下がったとき

■ 霜取りについて

暖房運転時、ガスエンジンの排熱により、室外ユニットに霜が付きにくく、霜取り運転がほとんどありません。ただし、霜の量が多い場合には、暖房を止めて(または微風運転になり)霜取り運転する場合があります。(約10分～20分間)

■ ペリメーター用床置形・床置埋込形は

同じ室外ユニットに接続している室内ユニットが暖房運転していると、停止中でも吹出口付近が暖かく感じることがあります。

■ 微風運転について

室内ユニットが停止中に微風で運転する場合があります。

- ユニット内部の湿気を排出するため
(別売の加湿器を取り付けているとき)

自立運転時の接続機器について

- 停電(自立運転)時にコンセントに接続した機器が万一故障・破損等した場合、弊社では責任を負いかねますので、ご了承ください。

運転条件

- 下記以外の条件で長時間運転すると、保護装置が働いて運転できないことがあります。

冷房運転	外気の温度 約 -10 ℃以上 43 ℃以下	部屋の温度 約 18 ℃以上 32 ℃以下	部屋の湿度 約 85 %以下
暖房運転	外気の温度 約 -20 ℃以上 24 ℃以下	部屋の温度 約 30 ℃以下	—

冷媒漏えい点検のお願い

■ 本製品を所有されているお客様へ

フロン排出抑制法に基づく点検の実施および点検結果の点検整備記録簿への記載のお願い

- 本製品は「フロン排出抑制法」に定める「第一種特定製品」です。本製品を所有されているお客様は、フロン排出抑制法に基づく点検の実施および点検結果の点検整備記録簿への記載を行ってください。
点検整備記録簿には、機器を設置したときから廃棄するときまでのすべての履歴を記載してください。
- 廃棄・整備するときは、都道府県に登録された第1種フロン類充填回収業者にフロン類の回収を依頼してください。このときフロン類の回収処理費用は機器廃棄者に負担いただくことになっています。
- フロン排出抑制法に基づく点検、点検整備記録簿、廃棄時のフロン類の回収の詳細については、お買い上げの販売店または弊社窓口へお問い合わせ、または下記サイトをご覧ください。

一般社団法人 日本冷凍空調設備工業連合会 <https://www.jarac.or.jp/>

一般社団法人 日本冷凍空調工業会 <https://www.jraia.or.jp/>

保証とアフターサービス

よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは

■ まず、お買い上げ先へ ご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電 話 () -

お買い上げ日 年 月 日

修理を依頼されるときは

「故障かな?」(24、25ページ)でご確認のあと、直らないときは、まず漏電しゃ断器を切って、お買い上げ日と右の内容をご連絡ください。

●製品名 ガスヒートポンプエアコン

●品 番 ○-○○○○ (仕様参照)

●異常の内容 できるだけ具体的に

● 保証期間中は、保証書の規定に従って、出張修理いたします。

保証期間：試運転引渡完了日から本体 1年間

※エンジン本体・定期交換部品は試運転引渡完了日から 1年間または運転時間 2,000 時間の短い方の期間

● 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※修理料金は次の内容で構成されています。

【技術料】 診断・修理・調整・点検などの費用

※補修用性能部品の保有期間 **9年**

【部品代】 部品および補助材料代

当社は、このガスヒートポンプエアコンの補修用性能部品（製品機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後 9年保有しています。

【出張料】 技術者を派遣する費用

■ 製品についてのご相談や修理のご依頼は、『お客様ご相談窓口』の「商品相談窓口」・「各地域の修理ご相談窓口」にお申し出ください。

必要なとき

ご確認ください

■ 試運転・引き渡し時の確認

● 試運転時のチェック項目

- | | |
|------------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 据付工事の確認 | <input type="checkbox"/> 安全保護装置の確認 |
| <input type="checkbox"/> 電気関係の点検 | <input type="checkbox"/> 運転データ採取 |
| <input type="checkbox"/> 本体関係の点検 | <input type="checkbox"/> ガス漏れの確認 |
| <input type="checkbox"/> エンジン系統の確認 | |

お願い

試運転時に工事上の不備が見つかったときは、お客様より工事業者へ改善を指示してください。

内容	会社名	担当者名	実施日
据え付け工事			/
試運転チェック			/
お客様への取扱説明			/

■ 定期点検整備契約のおすすめ

常に最良の運転状態を維持するためには、シーズン前後の点検整備が必要です。契約されるだけで需要家様に代わり専門家が設備全体を定期的に点検整備する「定期点検整備契約」への加入をお勧めいたします。「定期点検整備契約」の詳細については、お買い上げの販売店または、サービス会社にご相談ください。

契約会社	TEL ()	
契約日		担当者名
点検日 1		
点検日 2		

■ 機器廃棄時の扱いについて

この製品は、「フロン排出抑制法」に定める「第一種特定製品」です。

- この製品を廃棄またはリサイクル(部品や材料の再利用)する場合には「フロン排出抑制法」に基づく冷媒の回収・運搬・破壊・書面管理が義務付けられています。
- この製品を移動・再設置する場合で、冷媒回収が必要なときは「フロン排出抑制法」に基づく冷媒の回収・運搬・破壊が義務付けられています。

■ 高圧ガス保安法に基づく届出

このエアコンは「高圧ガス保安法」の規制を受けます。

詳しくはお買い上げの販売店またはサービス会社にお問い合わせください。

■ 使用を終了した製品について

使用を終了した製品は、万一の場合の落下・転倒防止のために放置せずに、撤去してください。

撤去については、お買い上げの販売店またはサービス会社にお問い合わせください。